

# 森林×脱炭素 チャレンジ2023 募集開始!

2023.3.1から

2023.5.31まで

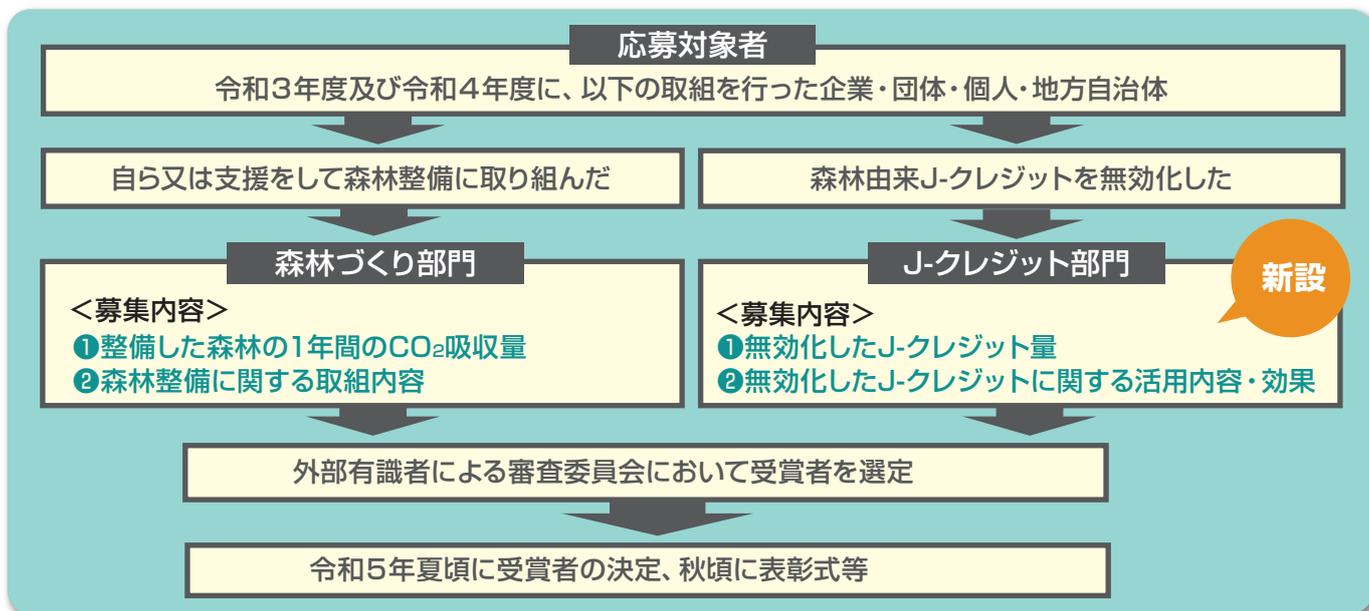
林野庁では、令和4年に森林整備を通じて脱炭素に貢献する企業等の取組を顕彰する制度『森林×脱炭素チャレンジ』を創設しました。本制度は、企業等が支援等をして整備を行った森林のCO<sub>2</sub>吸収量と当該森林整備の取組内容を募集し、表彰するものであり、第1回の募集では、企業、団体、地方自治体、金融機関、NPOなど多様な方々から合計55件のご応募をいただきました。その中から特に優れた取組として、グランプリ1件、優秀賞9件を選定しました。

この度、企業等によるこのような取組の更なる拡大を目指し、第2回となる『森林×脱炭素チャレンジ2023』の開催を決定し、3月1日から募集を開始しました。

今回は、前回と同様の募集内容の「森林づくり部門」に加え、企業等からカーボンオフセットの手段として関心を寄せられている森林由来J-クレジット<sup>(注)</sup>の活用や効果等について募集する「J-クレジット部門」を新たに設けています。

応募は5月31日まで受け付け、その後、夏頃に受賞者を決定・公表し、秋には表彰式やシンポジウムを開催する予定です。また、ご応募いただいた皆様には、森林づくり活動等を通じて脱炭素に貢献する「グリーンパートナー」として林野庁ホームページで企業名やCO<sub>2</sub>吸収量を公表させていただくとともに、「グリーンパートナーマーク」を取組のPRにご活用いただけます。多くの方々からの応募をお待ちしています!

注: J-クレジット制度及びJ-VER制度の森林管理プロジェクトにおいて認証されるクレジット



## 応募のメリット

全ての応募者がグリーンパートナーとなり、グリーンパートナーマークを取組のPRにご活用いただけるとともに、林野庁が皆様の取組を広く発信していきます。



## 詳しくはこちら

募集内容や応募方法は、林野庁ウェブサイトをご覧ください!

昨年の受賞者の取組もご覧いただけます。

